

平成30年2月9日

杉並区議会議長
富本 卓 様

災害対策特別委員会
委員長 富田 たく

災害対策特別委員会活動経過報告書

災害対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 平成29年11月30日

(1) 報告聴取

ア 平成29年度杉並区総合震災訓練等の実施結果について

(ア) 杉並区総合震災訓練

平成29年10月28日(土)に下高井戸おおぞら公園で、総合震災訓練を実施し、一般参加者は412名であったとのこと。

訓練内容は、初期消火・倒壊家屋からの救出救助等の合同訓練や、感震ブレイカーのPR等の広報・体験コーナーを設置したとのこと。今回からの特徴として、子供向け防災体験プログラムを実施したとのこと。

(イ) 震災救援所訓練

平成29年11月30日現在、65か所中55か所が終了しているとのこと。

イ 平成29年度水防活動状況について

平成29年4月1日から11月15日までの水防活動状況について、以下のとおりの実施状況となっているとのこと。

(ア) 配備態勢

配備回数 23回

(内訳) 情報連絡態勢 19回 警戒配備態勢 1回

都市型災害緊急部隊 2回 水防出動配備態勢 1回

情報連絡態勢：大雨等の注意報発表時に、今後さらに気象情報の収集が必要な場合などにとる態勢。

警戒配備態勢：業務時間内に注意報が発表され、業務時間外に警報の発表には至らないが、小規模水害の発生のおそれがある場合に避難所を開設し、状況の急激な変化に備える態勢。

都市型水害緊急部隊：夜間・休日に大雨警報が発表された場合、区内在住職員を中心に参集する部隊。

水防出動配備態勢：大雨警報発表時や、台風の接近に伴い警戒が必要な場合などにとる態勢。

ウ 道路等の除雪について

(ア) 目的

区が管理する道路等を対象に、積雪時における円滑な交通の確保、事故防止、区民生活の安全確保を目的とするとのこと。

(イ) 除雪作業の実施基準

原則、積雪 10cm 以上の積雪があった場合に実施するとのこと。なお、これに満たない場合も、気象状況により必要があると判断する場合には実施すること。

(ウ) 対象路線

通学路、急な坂道、急な曲がり角、駅周辺の区道等の 123 路線、263 か所、総延長約 39 km を指定しているとのこと。